

広報 えびっ

発行
海老津校区コミュニティ
編集 総務・広報部

総務・広報部
橋内・安部・高山
松下・清原・古沢
丹本・梶原・小根森

事務所：岡垣町東松原1丁目3-2 東部公民館内 TEL：282-0035・FAX282-0288

令和6年度を振り返って

会長挨拶

会長 兼

安全・安心部会長



橋内 政則
会長

海老津校区の皆様には、平素から「コミュニティ活動」に理解とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

令和6年度の事業も、各部会長・運営委員の皆様のお力に支えられ、無事に終えることができました。ありがとうございます。

近年、人口減少・少子高齢化等による地域形態の多様化に伴い、自治会の加入者が減少しております。役員の担い手不足、近所付き合いの希薄化等が進んでいくと、地域の衰退につながり、安全安心の確保が難しくなると思います。

変化する住環境をいかに住みよいものにしていくかは行政の力ではなく、住んでいる我々の力にかかっています。

今後とも、自分のできる範囲で活動に協力していくことが、地域を住みよい町に変えていくものと信じています。

一年間の活動を通じてたくさんの方の「共感」と「温かい心」に出会えたことに感謝いたします。

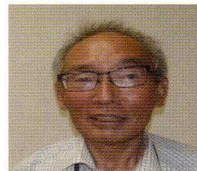
安全・安心部会は、安全で安心な町づくりをめざし、活動指針に掲げて、課題の解決に取り組みました。

毎週火曜日には、青パトによる校区内の巡回を実施。その結果、認知犯罪件数が減少しています。実施者の皆様には感謝申し上げます。

交通安全週間、火災予防週間の期間には、各自治会にお願いして、のぼり旗を掲げていただき、注意喚起を行いました。

令和6年度 部会活動反省

健康・福祉部会



三隈 一治
部会長

令和6年度健康・福祉部会での活動取り組みの内容は以下の通りです。

①8月31日、東部公民館で16自治会の部会員や区役員計36名が参加して開催された「ふれあいサロン・お互い様命のネットワーク情報交換会」では、令和5年度作成の資料「健康・福祉部会アンケート回答」をもとに前年度からの変更箇所を発表していただきました。（詳細は4ページに記します。）

②10月26日、おんが病院がんケアセンター長の藤也寸志先生に「がんは早期発見が必要ですよ」という演題でご講演をいただきました。（詳細は4ページに記します。）

③視察研修については今年度は実施せず、高齢化がますます進行する中、認知症についての講演会を2月15日に実施しました。（詳細は次の広報えびつ57号に記します。）

一年間、部会長という重要な役割を務めることができたのは、多くの皆様、特に同じ自治会や部会の役員の方々に支えていただいたおかげです。心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

環境部会



奥田 敏郎
部会長

5月2日開催の総会で決定された実施計画

には程遠い進捗状況ですが、一部については昨年度実施した内容を踏まえ、履行しました。

①矢矧川清掃

6月16日、9月15日、11月17日の3日間、河川清掃を実施。各回46、50名が参加。

大勢のボランティアの方も参加していただき、除草・清掃を行いました。これからも、海老津駅の玄関口を流れる川の美観を保持する覚悟です。

また、R7年4月20日の7時50分集合で清掃を予定しています。皆様のご参加お待ちしております。

②施設研修

R6年10月22日（火）に「遠賀中間リレーセンター」「中間遠賀リサイクルプラザ」をカワセミ号にて視察。参加者は11名。家庭「ミ」等の処理工程に全員が感嘆しました。（詳細は4ページに記します。）

次回開催の場合は、視察先に皇后崎・新門司の処分場を追加したいです。

②犬の糞対策

新年度4月の狂犬病予防接種日にあわせ、犬の糞袋を配付予定。ただし、野良猫を含む猫の糞尿対策がより喫緊の課題と感じます。

③通学路の一斉清掃
各自治区の実施状況を以降に示します。

通学路一斉清掃の取組報告

本年度も多くの区が一斉清掃を実施し、延べ373人が参加しました。



【南山田区】

10月13日、南山田公民館からぜぜ町公園までを二手に分かれて清掃しました。

参加者は24名でした。

【高尾区】



当日は朝から雷鳴が聞こえて開催を心配していましたが、開始時間ごろには

静まり、実施を決定しました。子供会の会長

を先頭に通学路を周回しました。子供たちにトングを持たせると喜んで作業をしてくれました。なお、通路の状態は予想以上に清潔でした。参加者は31名でした。



【旭中区】

8月11日、大人15名、子供16名、計31名が気持ち良く参加。小さな子どもも含め、元気に

参加してくれました。

【茅原区】



9月1日に実施した。自治区一斉清掃後、通学路周辺のゴミ拾いや草取りを行った。参加者は17名でした。

【海老津区】

当初8月末の実施を計画していましたが、台風の影響等で各組単位



の実施に變更し、14組で延べ130余人が参加。区全体でも11月17日に実施し、参加者は36名

でした。

【東高倉区】



8月25日に実施しました。参加者は99名でした。

【公園通り東区】



8月25日公園通り一丁目、サンリーアイ交差点付近の通学路を清掃しました。夏休み最終日で子供の参加が少なかつたです。参加者は10名でした。



【旭東区】暑さ対策のため実施日を例年より

も1週間遅らせて9月1日に実施したが、依然として気温が高かつたため、来年は9月後半での実施を検討する。参加者は33名。

【新海老津区】



8月25日、暑い中であつたが皆で協力し、短時間できれいに

【野間一区】

9月28・29日の2日間に分けて実施。参加者は23名でした。

【野間四区】

10月27日、通学路を親子で歩き、買い物袋に燃えるゴミ、燃えないゴミ等を分別して拾いました。親子でのボランティアがよりよい教育になると感じました。参加者は40名でした。

【旭西区】

子供会もなく、組織的に実施できなかったため、区長が8・9月にかけて一人で実施。

清掃感想文

つつろせいそう
二年 さとう ひなた

今日学校のつつろをそうじしました。みんなゴミをすてていないと思いました。じっさいに見たら、やっぱりすてていなかったです。でも、いつかしかけたばこがたくさんありました。ぼくがそれで思ったことが、いつもそこにはゴミはないのに、今日はあつたからびっくりしてとてもかなしかったです。そうじがおわつたあとに、おかしとジュースをもらえてうれしかったです。

れいわ六年どの
せいそう活どう
二年 三木 朱莉七

このまえゴミひろいをしました。その日は、とてもあつたのであせがたくさんでした。でもさいきんは、あつからあまり人がそとにでないよう、ゴミがすこしでした。それとも、そとにでないけれど、ゴミをすてないよう

にころがけているのかなと思いました。

わたしたちもこんどから学校のかえりはゴミをひろつてかえります。また、小さなゴミでも気にかけて、見つけたらひろおつと思います。

公園通学路せいそう
三年 大重 ほのか

もじぐち公園について、くさむしりをした。あつめることしかできなかったけど、たいへんだった。

みんな
がんばつたそうじ
三年 すえ次 陽奈

同じくの人で、つうがく路をきれいにしました。きれいになつてうれしかったです。いっしょうけんめいがんばつた後に食べたアイスがおいしかったです。

通学路清そつに

参加して
四年 本田 恵大

ぼくは、町内の通学路清そつにさんかしました。紙や草、落ち葉がた

くさん落ちていました。取りにくい場所に、「ゴミがあつたりしたけれど、がんばって取りました。とても暑くていやになりそうだったけれど、最後までやりぬきました。道がきれいになってすっきりして、ぼくはうれしかったです。また通学路清掃にさんかしようと思いました。

清そう活動で
思ったこと
五年 北原 綾子

私は10月13日に清そう活動に参加しました。コースは公民館からゼゼ町公園までです。私は最初「ゴミが多すぎたな。」という気もちでした。ゴミはタバコやおかしの包、紙などでしたが、イメージより少なくてびっくりしました。私は最初の「ゴミが多すぎた。」という気持ちから「ゴミも少ないし、すこいな。」というすっきりした気もちになりました。そしてやっぱり、きれいな心の方がきたない心より

気もちよく、すがすがしくて、いいものだと思めて感じました。この清そう活動で私だけではなく、一緒に清そうした人達も、「ここに住んでいる人達も、毎日こんな気持ちです。」と感ずると思います。人としてとてもいいことだと思いました。

また、私はこんなきれいな町にすめて、いいなと思ひました。そして、もつときれいな心になったと思ひます。もつとゴミが減つて、いい町になつたらいいなと思ひます。そして、町だけではなく住んでいる人達の心も、もつときれいになつたらいい町になるだろうなと思ひました。

通学路清掃をして
五年 小蓑 晴己

僕は、8月25日に通学路清掃をしました。通学路清掃では、かまや熊手などを使って、草をひ

くろにつめていきました。

今回の通学路清掃で道がきれいになっていくのを見て、二十六日から気持ち良く登校できた。いいなと思ひました。

通学路清掃をとおして
五年 岡崎 仁

夏休みに入つてすぐ、お母さんから「8月11日、ゴミ拾いだからね。」と言われました。私はとてもゆううつな気持ちになりました。なぜならば、朝8時集合だからです。習い事でダンスをしている私は、夏休みに特別夏季講習に通つていたので、日曜日は私にとつて大切な休みです。でも、通学路清掃だと聞き、それなら参加しなければならぬと思ひました。

軍手をはめて、首にタオルをかけて、いっぱい「ゴミを拾つてやると意気込んで、集合場所の公園に向かいました。同級生、下級生もいる中に、さらにたくさん地域のおじいさん、あばあさ

んも集まつていたので、驚きました。

一手に分かれて、友達と同じグループになれた私は、楽しさ半分で出発します。ゴミ拾いが始まり、私は通学路にゴミが落ちていないことに驚きました。日頃から地域の人たちが、街をきれいにしようと思ひかけているのだと気づくことができました。私は、どこからか飛んできた小さなティッシュの「ミニ」ビニールの破片のようなものを拾いました。すべて合わせても、ゴミは数えるほどだったと思ひます。

そんな中、先に進んでいるおじいさんが、手に大量のものを持つてこつちに向かつてきます。そんな「ミニ」がどこにあつたのかと驚いていると、それは、道端に生えている雑草でした。私が友達と笑っていると、一手に分かれたもう一つのグループも、「ミニ」袋いっぱい雑草を入れて戻つてきました。それを見た私たちは、さらに笑顔にな

りました。

「ゴミがないからと何も拾わないで終わるのではなく、雑草までもきれいにしてくれる人たちのおかげで、この町はきれいなんだと、通学路清掃をとおして感じる事ができました。このままきれいな町でいられるように、私もがんばりたいです。

通学路のそつじ
六年 田中 璃菜

9月1日日曜日、朝から通学路のそつじをしました。最初はゴミが全然なくて、「ミニ」袋がスカスカでした。だけど区長さんが来てくれて、草を切つてくれました。草を切つてくれたので、「ミニ」袋に入れるとすべいっぱいになりました。入れていると30分くらいになつたので、公園に行きお茶をもらつて帰りました。

旭台が、今までよりもきれいになつたので、こ

れからも、たもつことができたらいと思ひました。

令和6年度清掃活動
六年 三木 瑠莉佳

夏休み中、区の清掃活動があつた。まず、集合場所の公園で集まり、通学路の掃除をすると言明があつた。その後、記念撮影をして、それぞれのチームに分かれて行動した。そんなに「ミニ」は落ちていなかったが、時々タバコやプラスチックなど、小さなゴミが落ちていた。小さなゴミなのだから、きちんと捨てたらいいのと思つた。ちりも積もれば山となるといつとわざと同じように、たとえ小さなゴミでも、それを放つたり、だれも掃除しないと、大きな「ミニ」が何個もポイ捨てをされていくことになる。すると町がきたなくなつてしまふ。逆に掃除をする町がきれいになる。

このように自分たちが掃除をすると、他の人も気持ちよくなり、自

分も気持ちよくなる
と改めて分かった。また、
小さなゴミも増えない
ように、ゴミを見つけた
らできるだけ拾って、町
のみんなが住みやすく
したいと思った。

通学路の除草 六年 橋本 なぎ

ぼくは、除草作業を
するときに、朝つばらか
らなんでこんなことを
しなければいけないの
かと思っていましたが、
実際にやってみると、ど
んどん道がきれいになっ
ていくのが気持ちよ
く
て楽しかったのです。

交通安全 保護誘導活動講演会



8月21日
日中央公
民館にて、
児童の登
下校時に
通学路の
横断歩道
や交差点
で保護誘
導活動を実施されてい
る方々に対しての講習

会がありました。過去
には活動中に転倒し負
傷された事例もあり、
児童と保護誘導活動者
の安全確保や適切な保
護誘導のお話がありま
した。海老津校区から
は、13名の方が参加され
ました。

環境部会 視察研修会



10月22日、平成
19年に約
40億円を
投じて整
備された
遠賀のリ
レーセン
ターと平成13年に作ら
れた中間のリサイクル
プラザを、環境部会の11
名で見学しました。

町内の燃えるゴミが、
リレーセンターでの仕
分け・加工を経て、北九
州市の皇后崎・新門司の
処分場へパッカー車で配
送される過程を学びま
した。リサイクルプラザ
では、ビン・カン・ペットボ
トル・紙・バック・トレイの
分別を行い、圧縮・加工

して指定業者に販売し
ていました。分別の際に
手作業で異物を取り除
いているのが大変だ
と思いました。

健康福祉講演会



10月26日、東部公
民館にて、
おんが病
院がんケ
アセラタイ
長の藤也

寸志先生からがんの話
をお聞きました。令和6
年7月に、地域に密着し
たがん医療を提供でき
る「がんケアセンター」
が開設されました。
現在日本の死因では、
がんが第一位で、心疾患
が第二位、老衰が第三
位です。がんについてい
ろんな話がありました
が、気になっている方は
近くにセンターができ
たので、気軽に相談され
ると良いと思いました。
がんは「早期発見が大
切です」・がんの治療は
様々あります」というこ
とです。当日の参加者は、

40名でした。

『ながら防犯』 ご協力をお願い 「ながら防犯」とは、



ウォー
キング
や犬の
散歩等
の日常
生活の
中に防
犯の視
点を取
り入れ
て、周囲への目配り、子
どもたちの見守りなど
を行う活動です。地域の
異変・危険に気づいたら
最寄りの警察署・役場・
自治会など防犯活動に
関わる人に伝えましょ
う。みんなで協力し、安
全・安心な町づくりをし
ましょ。

海老津小きつず フェスティバル



2月8日
日海老
津小学校
体育館で
開催され
た海老津小きつずフェス

ティバルの開催協力を行
いました。コミュニティ
からは13名が参加し、ス
カットボールのコーナ
ー運営を担当しました。
多くの子供たちが楽し
んでくれて何よりでし
た。

健康福祉 情報交換会



8月31日、東部
公民館で
開催され
た「ふれ
あいサロ
ン・お互い様命のネット
ワーク情報交換会」では、
自治区間の情報交換を
通じて、今後の各自治区
の福祉活動の充実を図
ることができたと思
います。

青パト搭乗者募集!



防犯
パトロー
ルを行
う青パ
トの搭
乗者を
募集してあります。

成人の方は、どなたで
も搭乗可能です！
ご希望の方はお住いの
自治区区长さんに
ご連絡ください。

広報部会



清原 直子
部会長

広報「えびつ」を2回
作成・発行しました。

①第55号では、令和6年
度海老津コミュニティ総
会内容、交通安全教室
感想文等を掲載。(7・25)
校区内全戸配布。

②第56号では、通学路一
斉清掃報告、一年の振り
返り等を掲載。(3・25)
回覧版での回覧。

海老津駅や東部公民
館、情報プラザなどに持
ち帰り用の広報「えびつ」
を設置しておりますの
で、ご利用ください。

通学路清掃の感想文
を寄せてくださった児
童の皆さん、ありがとう
ございました！